

グリーン・サポート・スタッフ巡視レポート（6月）

【蔵王温泉班】

6月12日より巡視活動を開始しました。登山道上のゴミは年々、少なくなっている印象ですが、タバコの吸い殻のポイ捨てや駐車場脇でのゴミの投棄が見受けられました。

昨年度より10日程遅いスタートのため、既にマイヅルソウ、ヒナザクラは満開の状態でした。6月は比較的、天候に恵まれたため、4月から5月の寒気で開花が遅れると思われた植物も5月中旬からの暖気で例年よりも開花が早くなったような気がします。そのためムラサキヤシオは見頃を過ぎていました。

今年はコバイケイソウの当たり年で、極めて多くの花が咲いています。特にイロハ沼や又兵衛平では見事に咲き誇っています。



登山者に高山植物の保全を PR



捨てられたゴミを回収



イロハ沼周辺のコバイケイソウ



イワカガミが見頃（6月中旬）

【坊平班】

御田ノ神湿原では、5年ぶりにコバイケイソウの花が咲きました。口コミで伝わり見学する人も増えています。刈田駐車場にはハイキングに訪れた方の車が80台以上駐車している日もありました。7月中旬頃までコバイケイソウの花が楽しめそうです。

6月中旬は熊野十字路手前にある雪溪跡のイワカガミとアオノツガザクラのピンクと薄黄色のコントラストは素晴らしく、多くの方から感嘆の声が上がりました。

他にもトキソウ、サラダドウダン、ウラジロヨウラクも見事に咲き誇っています。6月下旬には熊野岳山頂付近もコマクサが咲き始めました。

熊野十字路に向かう登山道の一部に若干荒れている箇所があるので登山の際はご注意ください。また、6月19日に坊平高原展望広場付近でクマの目撃情報があったので、入山の際はクマ鈴を携行することをお勧めします。



空き缶を回収



御田ノ神湿原のワタスゲ



ツマトリソウ



観音滝を望む